

《共用サテライト科目 詳細》

* 科目 No.	0 6 0 9
----------	---------

科目概要記入欄

1. 開設大学名	県立広島大学							
	正式科目名	運動学概論						
	副題	バイオメカニクス						
2. 科目名	旧科目名	運動学概論						
	学問分野	番号	3 4	名称	保健（医学、歯学、薬学、看護など）			
	科目群	A 群		<b>B 群</b>	（「共用サテライトキャンパスで開講する授業科目について」を参照）			
3. 担当教員（名前・所属）	住居 広士（保健福祉学部人間福祉学科 教授） 塩川 満久（保健福祉学部理学療法学科 准教授）							
4. 単位数	1 単位	5. 開講学期	<b>前期</b>	後期	集中講義	通年		
6. 基礎知識の有無	1. 「基礎知識を必要とする科目」 <b>2. 「基礎知識を必要としない科目」</b>							
7. 開講期間 曜日・時間帯	2013 年 8 月 24 日（住居）、2013 年 8 月 31 日（塩川） 土曜日 10 時 40 分～17 時 50 分（2 限～5 限） 試験期間：同上のレポート課題の提出で試験する。							
8. 募集人数	30 人程度	9. 定員超過時の選考方法	学習計画のレポート等で選考					
10. 科目内容・ 授業計画	運動学概論では、運動器の構造と機能、バイオメカニクスに基づく生体力学、神経系が関与する運動機能等、心身の運動の発現を構成する基本的な因子とバイオメカニクスの理論を学習する。運動学は、人間の身体運動機構を科学的に分析する学問である。運動学概論では、骨と腱・靭帯、筋肉、関節、神経などを中心とする運動器の構造と機能、バイオメカニクスに基づく生体力学、神経系が関与する運動発達と学習等、心身の運動の発現を構成する基本的な因子とバイオメカニクスの理論を学習する。オムニバス形式により、心身の運動の発現を構成する基本的な因子と実践の理論を学習する。バイオメカニクス手法にて解析した運動学を元に、運動に働く生体力学から合理的運動等を学習する。							
11. 試験・評価方 法	出席、レポート、口頭試問、筆記試験、実習演習形式等で評価する。							
12 負担費用（教材等）								
13. その他特記事項	この科目は広島県民文化センター（鯉城会館）共用サテライトキャンパスで開講します。 社会人が科目等履修生（単位付与）または聴講生（単位認定不要）として受講できます。大学にお問い合わせください。							